

日本海洋学会 2022 年度秋季大会概要

期日：2022 年 9 月 3 日（土）～ 7 日（水）および 12 日（月）

場所・方式：名古屋大学東山キャンパスとオンラインの同時進行
によるハイブリッド開催

大会実行委員会

委員長：石坂 丞二（名古屋大学 宇宙地球環境研究所）

副委員長：立花 義裕（三重大学 大学院生物資源学研究科）

プログラム編成委員長：角皆 潤（名古屋大学 大学院環境学研究科）

事務局長：相木 秀則（名古屋大学 宇宙地球環境研究所）

委員：愛知県と三重県の会員

事務局：日本海洋学会 2022 年度秋季大会実行委員会

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

電話：052-789-3433

E-mail: jos2022fall@kaiyo-gakkai.jp

本部：理学南館 1F 会議室 [9 月 4 日（日）～ 6 日（火）]

受付：環境総合館 1F ラウンジ [9 月 4 日（日）～ 6 日（火）]

受付における現金の受け取りは原則的に行わない予定です。もし必要があれば大学構内の ATM 等で振り込んでください。

混雑緩和を目的として、受付では「紐付き名札ケース」と「印刷版プログラム」のみをお渡しします。各会場建物に備え付けの赤外線体温計で計測して正常であることを確認し、「検温済み」のシールを名札ケースに貼ってください。体温チェックは毎日行い、シールを重ね貼りをお願いします。

コロナ禍前と異なる点として、本大会の受付では、名札ケースに入れる氏名用紙を印刷・手渡ししません。代わりに PDF 版の氏名用紙を【大会掲示板】からダウンロードしてください。これをご自分の職場・大学・自宅等で印刷してから名古屋にお持ちください。お忘れの際には受付で個別に対応します。

研究発表

口頭発表：9月4日（日）8:45～9月6日（火）17:30

第1会場，第2会場，第3会場およびオンライン

第1会場：環境総合館 1F レクチャーホール

第2会場：理学南館 1F 坂田平田ホール

第3会場：野依記念学術交流館 2F カンファレンスホール

現地ポスター発表：時間は任意

理学南館 1F エントランスホール および

野依記念学術交流館 1F 回廊北・回廊南

ポスター発表オンラインコアタイム：

9月12日（月）10:30～12:00 と 13:30～15:00

事前にサーバにアップロードされた1枚のPDFファイルをオンラインで閲覧できるようにするとともに、大会開催期間中のコアタイムに実行委員会が用意する Zoom Breakout 会場で立合説明を行います。詳細は大会 HP にログイン後に表示される「お知らせ」をご覧ください。

機器展示

9月4日（日）10:00～6日（火）15:00

理学南館 1F ネオレックスプレイスセミナー室 および

野依記念学術交流館 1F 小ホール

搬入：9月3日（土）13:00～17:00（荷物受け取りのみ）および

9月4日（日）8:00～10:00（各ブース支度）

搬出：9月6日（火）15:00～17:30

宅配便に係る注意事項

宅配便で物品輸送をする場合は、上記会場にて時間内に、当事者もしくは主催者側が配送業者から直に荷物を受け取る必要があります。荷物の受け取りや事後の発送に、大会実行委員会は一切関与しません。9月3日（土）の荷物の受け取りは「野依記念学術交流館」のみです。「理学南館」に移動する必要がある場合には翌日の朝に行ってください。

授賞式・受賞記念講演 9月5日（月）14:00～17:20 第2会場

Zoom ウェビナーとして第1, 3会場およびオンラインに中継あり

休憩スペース 9月4日（日）～9月6日（火）

環境総合館 1F ラウンジ

理学南館 1F エントランスホール

野依記念学術交流館 1F カフェラウンジ

視聴スペース 9月4日（日）～9月6日（火）

環境総合館 1F 会議室（第3会場の中継）

野依記念学術交流館 1F 会議室（第1会場の中継）

シンポジウム

9月3日（土） 10:00～17:30 第1, 2, 3会場 および オンライン

9月7日（水） 9:00～17:45 第1, 3会場 および オンライン

ナイトセッション

9月4日（日） 18:00～20:00 第1会場 および オンライン

9月5日（月） 18:00～20:00 第1会場 および オンライン

イベント

9月4日（日） 18:00～19:00 第3会場 および オンライン

若手会員との懇談会

9月5日（月） 17:30～18:00 第2会場 および オンライン

若手会員の皆さんのご意見を学会運営に反映することを目的として、若手会員の方々と日本海洋学会執行部との懇談会を開催します。若手集会の持ち方についての相談、海外渡航援助に関する質問、秋季大会での新たな試みの提案など、若手会員の皆さんのご意見をお聞かせください。多くの方々のご来場をお待ちしています。

懇親会

オンライン開催のみ [9月12日（月）16:00～17:30]

若手研究者を中心とした海洋中手会の助言のもと、より多くの学生や関係者が参加できるように検討しています。具体的な内容や運営方式は、【大会掲示板】にてご案内します。

大会日程

9月3日(土)	
13:00~17:00	シンポジウム1: 洋上風力発電の導入に向けた環境影響と合意形成に向けた課題と現状に関する情報交換 (第1会場)
10:00~17:30	シンポジウム2: 海洋プラスチック動態研究の最前線 (第2会場)
10:00~17:00	シンポジウム3: 黒潮大蛇行研究 - これまでの歩みと今後の展望 - (第3会場)
9月4日(日)	
08:45~17:30	口頭発表 (第1~3会場)
18:00~20:00	ナイトセッション1: Future Earth Coasts について考える (第1会場)
18:00~19:00	イベント: 海の出前授業 (海洋学会講師派遣事業) 情報交換会 (第3会場)
9月5日(月)	
08:45~12:30	口頭発表 (第1~3会場)
14:00~17:20	授賞式・受賞記念講演会
17:30~18:00	若手会員との懇談会 (第2会場)
18:00~20:00	ナイトセッション2: ドローンは海洋観測の ゲームチェンジャーとなるか? (第1会場)
9月6日(火)	
08:45~17:30	口頭発表 (第1~3会場)
18:00~19:00	評議会 (第1会場)
9月7日(水)	
09:00~12:00	シンポジウム4: 将来構想2021: 熱帯域の分野横断型 プロジェクトの立案に向けて (第1会場)
09:00~16:45	シンポジウム5: Developing International Research Cooperations for the Kuroshio and its Related Studies (第3会場)
13:00~17:45	シンポジウム6: 海中粒子研究の現状と展望 (第1会場)
9月12日(月)	
10:30~12:00	ポスター発表オンラインコアタイム
13:30~15:00	ポスター発表オンラインコアタイム
16:00~17:30	オンライン懇親会

2022 年度日本海洋学会各賞受賞者

【2022 年度 日本海洋学会賞 受賞者】

石井 雅男 会員 (気象庁気象研究所)
「高精度炭酸系観測による海洋炭素循環と酸性化に関する研究」

【2022 年度 日本海洋学会岡田賞 受賞者】

増永 英治 会員 (茨城大学地球・地域環境共創機構)
「沿岸域における潮汐と黒潮に起因する混合過程及び水理環境に関する研究」

高木 悠花 会員 (千葉大学大学院理学研究院)
「光共生を行う浮遊性有孔虫類の海洋生態学的研究」

【2022 年度 日本海洋学会宇田賞 受賞者】

石坂 丞二 会員 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)
「海色衛星情報を利用した海洋研究の推進」

齊藤 誠一 会員 (北海道大学北極域研究センター)
「衛星リモートセンシングを利用した海洋研究と北極域研究の推進」

【2022 年度 日本海洋学会日高論文賞 受賞者】

柏野 祐二 会員 (水産大学校)
対象論文 : Kashino, Y., T. Hasegawa, F. Syamsudin, and I. Ueki (2020):
Temperature and salinity variability at intermediate depths in the
western equatorial Pacific revealed by TRITON buoy data.
Journal of Oceanography, 76(2), 121–139.

山口 聖 会員 (水産研究・教育機構 水産技術研究所)
対象論文 : Yamaguchi, A., H. Ota, and T. Mine (2019): Growth environment
of diatoms in turbid water in the inner western part of Ariake Bay
during winter. *Journal of Oceanography*, 75(5), 463–473.

【2022 年度 日本海洋学会奨励論文賞 受賞者】

田中 衛 会員 (東京理科大学理工学部)
対象論文 : Tanaka, M., J. Yoshida, K. Lee, Y. Goto, T. Tanaka, H. Ueno, H.
Onishi, and I. Yasuda (2021): The potential role of thermohaline-

shear instability in turbulence production in the Bering Sea and the subarctic North Pacific. *Journal of Oceanography*, 77(3), 431–446.

Siyu Jiang 会員 (東京大学大気海洋研究所)

対象論文 : Jiang, S., F. Hashihama, and H. Saito (2021): Phytoplankton growth and grazing mortality through the oligotrophic subtropical North Pacific. *Journal of Oceanography*, 77(3), 505–521.

【2022 年度 日本海洋学会環境科学賞 受賞者】

藤井 賢彦 会員 (北海道大学大学院地球環境科学研究院)

「地球温暖化と海洋酸性化の複合影響の研究推進及び啓発・社会活動」

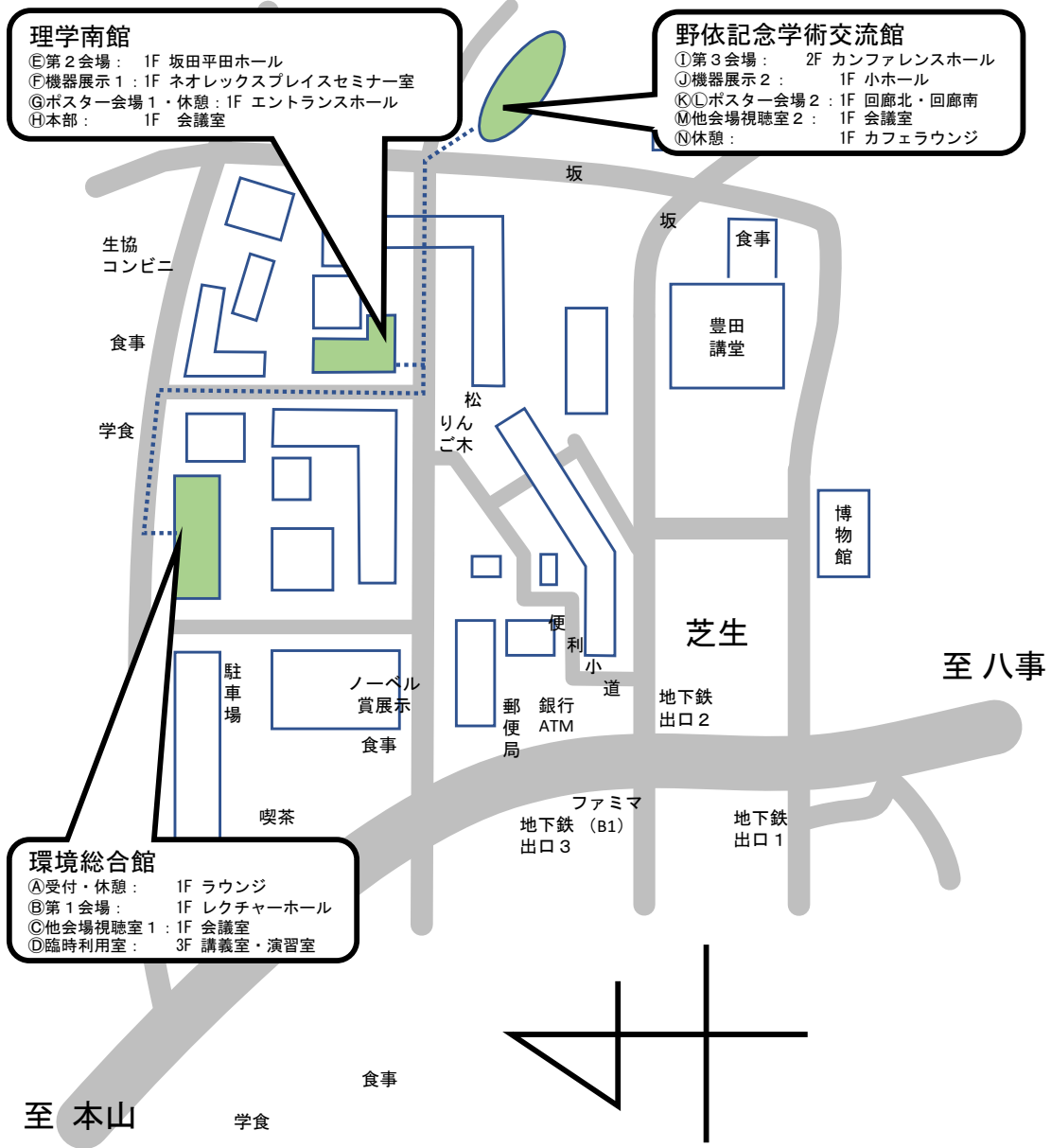
受賞記念講演

日時 : 9 月 5 日 (月) 14:00~17:20

会場 : 第 2 会場と Zoom Webinar

13:45	開場
14:00~14:10	会長挨拶
14:10~14:30	名誉会員の表彰式
14:30~15:00	授賞式
15:10~15:45	日本海洋学会岡田賞受賞記念講演 増永 英治 会員 (茨城大学地球・地域環境共創機構) 「沿岸域における潮汐と黒潮に起因する混合過程及び水理環境に関する研究」
15:50~16:25	日本海洋学会岡田賞受賞記念講演 高木 悠花 会員 (千葉大学大学院理学研究院) 「光共生を行う浮遊性有孔虫類の海洋生態学的研究」
16:30~17:20	日本海洋学会賞受賞記念講演 石井 雅男 会員 (気象庁気象研究所) 「高精度炭酸系観測による海洋炭素循環と酸性化に関する研究」
17:30	閉場

会場周辺図



※ 以下の内容の補足説明を【大会掲示板】に掲載します。

参加者・発表者へのお知らせ・お願い

1. 大会への参加には事前登録が必要です。
2. 大会参加費は会員と非会員で異なります。会員で年会費が未納の方は、大会前に必ずお支払いください。
3. 研究発表は、大会受付時に個人としての会員資格を有する方に限ります（入会申請中の方を含む）。この資格を有する方には、通常会員、学生会員、賛助会員、名誉会員、または終身会員資格のいずれかの区分の会員である個人が該当します。ただし、団体会員または賛助会員である団体に所属する方の場合は、1団体につき1名に限り個人としての会員資格を有しない方でも発表できるものとします。また、招待講演に限っては、会員資格を有しない方も発表できます。団体会員または団体としての賛助会員の大会参加については、1団体につき2名までは無料です。3人目以降は非会員と同じ参加費になります。
4. 現地・オンラインを問わず、発表に使用するパソコンは、原則として発表者が用意してください。
5. 大会実行委員会では現地参加者全員に対するWiFiは提供しません。一方で、大学のWiFi設備の機能の一部としてEduroamが構内の至る所で使えますので、8月のうちにご自分の所属機関で登録してから、名古屋にお越しください。
6. 【大会掲示板】（大会HPとは異なります）に連絡事項を掲載します。
【大会掲示板】のURLと閲覧に必要なパスワードの入手方法は、大会HPに参加登録した者のみにお知らせします。また、メールで直接連絡事項をお知らせすることもありますので jos2022fall@kaiyo-gakkai.jp からの連絡をチェックして下さい。
7. 口頭発表、ポスターコアタイム、及び受賞記念講演のZoom会場のURLは上記の【大会掲示板】に掲載します。同じ会場でも日ごとにURLが異なるのでご注意ください。万が一、Zoom会場に起因するトラブルが発生した場合、別日のURLを会場として使用する可能性があります。

座長へのお願い

1. ご担当セッションの開始 10 分前までには入室してください。
2. 講演時間を厳守するよう、セッションの進行をお願いします。
3. 現地座長は全て大会実行委員会が用意したパソコン（有線 LAN 接続済）を操作して、会場のスクリーンに表示される映像を管理してもらいます。プログラムを印刷したものを座長机の上に用意しておきますので、手ぶらで壇上にお上がりください。
4. 現地会場の外でオンライン座長を務めていただける方がいると助かりますが、必須ではありません。オンライン座長の Zoom のログイン名は「00 Remote Chair 氏名」としてください。
5. 進行役は、現地座長とオンライン座長のどちらが主として担っても構いません。
6. 必要に応じて、前後するセッションの座長との連携・協力をお願いします。

口頭発表セッション参加者（発表者・視聴者）へのお願い

1. 口頭発表の講演時間は 12 分、質疑応答 2 分半の計 14 分半です。講演は必ず 12 分で終了するように用意してください。鈴は 10 分、12 分、14 分 30 秒に鳴らします。
2. 発表にはご自分のパソコンを使用ください。スマートフォンやタブレットを使つての発表は行わないでください。パソコンには Zoom をあらかじめインストールしてください (<https://zoom.us/download>)。Zoom は最新のバージョンをお使いください。
3. 現地発表者は、壇上に設けられた発表場所に着席し、全て自分のパソコンを 有線 LAN に接続して Zoom を立ち上げます。有線 LAN に接続するためのプラグが必要な場合は、各自で持参してください。
4. 発表者は、直前の発表者の講演中に、①有線 LAN ケーブルを接続する、② Zoom 上の名前を「発表番号 氏名」にする、③自分のパソコンのカメラを Zoom 上で ON にするの 3 つを済ませてください。カメラがあると望ましいですが必須ではありません。Zoom のマイクは発表中もミュートにしてください。
5. オンライン発表者はできるだけ安定したネット環境（有線環境を推奨）から発表を行ってください。
6. 発表中に、オンライン視聴者は必ずマイクをミュートにしてください。ビデオは OFF にしてください。Zoom 上の名前を「氏名（所属略称）」としてください。
7. 口頭発表セッションで質問がある場合には、オンライン視聴者は「手を挙げる」ボタンを押してください。
8. 現地・オンラインを問わず、質問をする際には毎度名乗ってください。

ポスターセッション現地発表者へのお願い

1. 8月上旬にコンビーナーからメールで、所在予定の登録シートのアドレスを配布しました。そこに9月4～6日の発表期間中に現地参加するか、オンライン参加するのかの登録をお願いします。印刷して持ち込むポスターの大きさは「A0 縦」をお願いします。
2. 現地におけるポスター発表時間は特に設けません。昼休みや休憩時間などに任意に立ち合いを行ってください。個別の立ち合い時間を告知するかどうかは自由とします。例えば上記の所在予定登録において「現地 9/4 12 半-13 半」と記載することも可能です。当日まで随時修正してご利用ください。

ポスターセッション全発表者へのお願い

1. 現地ポスター立ち合いを行う者も、そうでない者も、全て以下が求められます。
2. 8分間で説明できる内容量でPDFファイル（30 MB 以下、大きさは A0 縦）を作成してください。これを【大会掲示板】にあるリンク先に、8月25日（木）までにアップロードしてください。
3. 9月12日（月）にオンラインコアタイムが設けられています。10:30～12:00 および 13:30～15:00 に Zoom の Breakout Room を使用して行います。午前および午後のどちらかに最低限参加してください。ご都合は上記の所在予定登録シートに随時上書きしてください。
4. オンラインコアタイムは A0 サイズではなく、PPT スライド等でも説明できますが、表示・記載内容はアップロードした内容と同じにしてください。